萩まちじゅう博物館シリーズ vol.3 ～活動団体編～

土原歴史散策
ぶらぶら通り委員会

当会は、平成17年7月に土原地区の歴史と文化に関心を持つ有志を中心に12名で発足しました。土原は激動の幕末･明治維新史において歴史の厚みをます逸材や数々のストーリーに彩られた地区です。

―10年間の活動―

①地元住民が地区内の先賢の存在や偉業を知るための「土原を知る勉強会」の開催。
②土原の風土や歴史・文化を学習するため、冊子『土原歴史散策―あなたの知らない土原がここにある―』を発刊、土原全戸に配布（平成21年1月）。
③土原史跡「比翼塚」の説明板（第1号）設置（平成24年3月）。
④地域内史跡の保全運動（他団体の協力を得て井上勝旧宅門（ワンコイントラスト）や長井雅楽石碑補修など）。
⑤地域内おたから発見・調査・推薦活動事業に参加し、地域交流イベント「土原の歴史を散策する会」を共催（平成26年11月）

―課題と今後の活動―

①会員高齢化による持続的活動確保のため若手会員の加入が急務。そのため他団体とのコラボによる「楽しむ」イベント等も模索中。
②土原のサテライトとして、小川家長屋門の一部を借りて会員相互の親睦を図る集会場、或いは観光客の為の情報発信スポットとして整備中。
③地区内には残存遺跡が少ないため誕生地・旧宅地などを示す説明板の設置を増設したい。

（左）集会所内部
（中）集会所入口
（右）小川家長屋門

萩まちじゅう博物館情報

◆10/29（土）□福栄小中学校収穫祭・文化祭　□萩・長門峡観光遊覧船秋期運航（～11/27）
◆10/30（日）□「つつじ」収穫大感謝祭　□道の駅まつり（道の駅「あさひ」）　□第6回　萩図書館まつり
◆11/3（木）　□福栄ふるさとまつり　□長門峡もみじまつり　□むつみふるさとまつり
◆11/5（土）　□萩博物館企画展「江戸時代の科学と技術」ギャラリートーク
◆11/6（日）　□明木地区農業文化祭　□かわかみふるさとまつり
◆11/11（金）□萩博物館　開館12周年記念ギャラリートーク
◆11/12（土）13（日）□萩ふるさとまつり
◆11/14（月）□萩博物館　星の会特別編「68年ぶりのスーパームーン」
◆11/20（日）□三見公民館まつり　□大井ふるさとまつり　□萩往還佐々並おいでん祭
　　□赤米フェスタ（須佐大橋コミュニティ広場）
◆11/21（月）□渡辺蒿蔵旧宅　アート盆栽教室
◆11/23（水）□道の駅　収穫感謝祭（道の駅ゆとりパークたまがわ）
◆11/27（日）□萩セミナーハウス「オープンデー」□萩ものしり博士検定
◆12/3（土）　□萩博物館企画展「江戸時代の科学と技術」ギャラリートーク
　　□シクラメンフェア（～4日、道の駅ハピネスふくえ）
◆12/11（日）□第17回維新の里萩城下町マラソン開始式
◆12/16（金）□萩博物館企画展「萩・夏みかん物語」オープニングセレモニー
◆2/12（日）　□第4回　萩幕末維新検定

ＮＰＯ萩まちじゅう博物館　広報紙　第３号（平成２８年１０月２５日）

共に歩む

NPO 萩まちじゅう博物館
☎（0838）25-3177
www.npomachihaku.com

まち博おたから情報班

外国語班

民話語り部班

花と緑の推進班

自然おたから班

活動発表会 2016

ガイド班

ショップ班

レストラン班

松陰記念館班

歴史班

天文班

古写真班

あい班

民具班

◆お客様の感想

□こんな小さな貝があるんだ!
□クイズが楽しかった。
□初めて足踏みミシンを体験して、新鮮で楽しかった!
□他ではない良い企画ですね!　…etc

◆スタッフの感想

□子どもだけでなく大人も多かった。着物を着た大人たちが遊んでいる姿がとても楽しそうだった。
□班員の親睦が深まってよかった。
□もっと多くの市民の方に来てほしい。…etc

一緒に
萩ジオパーク構想の推進を ②

～再チャレンジに向けて～

9月9日（金）に開かれた第28回日本ジオパーク委員会において、萩ジオパーク構想地域は今年の日本ジオパークネットワークへの加盟申請（新規認定）を見送られました。本地域の資源は多様で、地域住民主体の活動についてもジオパークのめざすボトムアップ型で高い水準にあると評価されましたが、次の3つが課題として提示されました。

- 萩まちじゅう博物館構想とジオパーク構想の位置づけが明確でないこと
- ジオパーク運営にむけた組織体制の整備が不十分であること
- 学術的支援をする人材や研究者が十分でないこと

萩ジオパーク構想は、地球科学を中心に学術的な基盤を持った「大地の遺産」について、市民が主体となって活動を展開し行政が側面的な支援を行うことにより、その保護保全、活用を図り、後世にしっかり引き継ぐとともに、日本および世界のジオパーク活動を行う仲間と交流しながら、持続可能な地域づくりを行う取組みです。萩まちじゅう博物館構想において地域にある歴史・文化・自然の中から再発見し、認定した「地域のおたから」のなかから、科学的に価値があり、景観としても美しい「大地の遺産」となりうるものを整理する作業を萩ジオパーク構想推進協議会の中で引き続き行っていきます。

「大地の遺産」について、専門家からその成り立ちを学び、大地に生かされていることを認識し、子どもたちや他から訪れる方々に対し、誇りを持って自分たちの言葉で語ることができるよう、組織の強化と学術組織との連携をはかり、また来年3月にオープンする萩・明倫学舎の中に置く拠点施設の整備を進めてまいります。

New!

NPO萩まち博　最新情報

◆12月 □日帰り研修旅行（安芸高田市歴史民俗博物館ほか）11/29（火）、12/8（木）
　　□一斉清掃　□門松作り

◆1月　□鏡開き

江戸時代の地図がそのまま使えるまち

古地図を片手に萩を歩こう！＜実施中＞

毎週土曜日　午前10時30分～（約90分）

毎週日曜日・祝日　午後1時～（約90分）

◆1週間前までの予約が必要

◆ガイド料５００円（お一人）

◆予約・問合せ　NPO萩まちじゅう博物館　25-3177

班活動紹介

NPO

一緒に活動してみませんか？

今回ご紹介する班は…

外国語班

☆★ 英訳パンフ等の作成、
　　外国人への博物館ガイドの実施 ★☆

We are now engaged in globalization of the museum through our activities such as translation of explanatory materials and signs of the museum into English, tour guiding, and so forth.（私達は現在、博物館の説明資料や標識の翻訳、館内案内等の活動を通して、博物館の国際化に取り組んでいます。）

ガイド班

☆★ 萩博物館内の案内・解説 ★☆

ガイド班では、萩博物館内のご案内、各コーナーでの展示物の解説、展示解説の研修等に日々取組んでいます。主に萩の豊かな歴史、文化、自然についてのご案内です。館内のガイドは、現在１４人によるローテーション当番で行っています。スタッフはそれぞれ個性に富んでいますが、簡潔で解り易い解説を心掛けています。館内では、ご来館の皆様に『見て、聞いて、語り合ってください』をモットーに、出会いを大切にし楽しい時間が共有できますよう、おもてなしの心で皆様のお越しをお待ちしております。尚、館内ガイドを希望されます方は受付にてお気軽にお申し込み下さい。

天文班

☆★ 毎週１回開催の天体観望会で
　　天文普及活動の補助と来場者の応対 ★☆

天体観望室の公開を行っています。
その他、天文業務の補助を行っています。

☆毎週金曜日

＜ 13:00 ～ 16:30 ＞・天体観望室の説明 ・望遠鏡の説明 ・太陽の解説 ・その他、天文業務の補助

＜ 19:30 ～ 21:00 ＞・天体観望会の補助、季節の星空案内。曇りや雨の日は初歩の天文講座を楽しくやっています。

・二階の天体観望室は入場無料です。

・昼間、夜間ともに時間内なら、いつ来られて、いつ帰られてもＯＫです。どうぞ、お気軽においでください。